

# 主日礼拝

2025年4月20日  
午前10時30分

前奏 「救い主イエスにハレルヤ(こども賛改45)」  
(J.ピエリー)

参集 (報告・紹介・予定)

## 招詞

「主をたたえよ

日々、わたしたちを担い、救われる神を。

この神はわたしたちの神、救いの御業の神

主、死から解き放つ神。」 (詩編 68:20,21)

## 賛美 490・こ)137 「かみさまに感謝」

かみさまに かんしゃしまししょう  
ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ  
かみさまは よいものを くださった  
ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

## イースターのリタニー

司式者：ところが真っ暗になったところに

会衆：イエスさまは、戻って来てくださった。

司式者：怖くて震えていた、お弟子さんたちのところに

会衆：イエスさまは、戻って来てくださった。

司式者：かなしくて泣いていた、わたしたちのところに

会衆：イエスさまは、戻って来てくださった。

司式者：喜びのあいさつをしましょう

会衆：イースター、おめでとう！

司式者：イエスさまは、よみがえられた！

会衆：ハレルヤ！

みんな：イエスさまは、本当によみがえられた！

ハレルヤ!!

## 祈祷

## 献金

## 主の祈り こ) 19 (62) リーダー：ピアース麻里、こどもたち

- |                 |           |
|-----------------|-----------|
| (リーダー)          | (みんな)     |
| 1 天にいますわたしたちの父、 | わたしたちの主よ、 |
| みながあがめられますように、  | わたしたちの主よ。 |
| 2 み國がきますように、    | わたしたちの主よ、 |
| あなたの國がきますように、   | わたしたちの主よ。 |
| 3 みこころが天と同じく、   | わたしたちの主よ、 |
| 地でも行われますように、    | わたしたちの主よ。 |
| 4 今日のパンを今日の日に、  | わたしたちの主よ、 |
| わたしたちにあたえてください、 | わたしたちの主よ。 |
| 5 罪をゆるしてください、   | わたしたちの主よ、 |
| わたしたちもゆるしあいます、  | わたしたちの主よ。 |
| 6 ころみにあわせないで、   | わたしたちの主よ、 |
| 悪からすくい出してください、  | わたしたちの主よ。 |
| 7 國も力もさかえも、     | わたしたちの主よ、 |
| かぎりなくあなたのものです。  | アーメン。     |

1. てん にい ます わ た し た ち の ち ち わ た し た ち の し ゅ よ  
み な が あ が め ら れ ま す よ う に わ た し た ち の し ゅ よ  
2. み く に が き ま す よ う に わ た し た ち の し ゅ よ  
あ な た の く に が き ま す よ う に わ た し た ち の し ゅ よ  
3. み こ こ ろ が て ん と お な じ く わ た し た ち の し ゅ よ  
ち で も お こ な わ れ ま す よ う に わ た し た ち の し ゅ よ  
4. き ょ う の パ ン を き ょ う こ の ひ に わ た し た ち の し ゅ よ  
わ た し た ち に あ た え て く だ さ い わ た し た ち の し ゅ よ  
5. つ み を ゆ る し て く だ さ い わ た し た ち の し ゅ よ  
わ た し た ち も ゆ る し あ い ま す わ た し た ち の し ゅ よ  
6. こ こ ろ み に あ わ せ 不 い で わ た し た ち の し ゅ よ  
あ く か ら す き い だ し て く だ さ い わ た し た ち の し ゅ よ  
7. く に も ち か ら も さ か え も わ た し た ち の し ゅ よ  
か ぎ り な く あ な た の も の で す  
ア ー メ ン

## 聖書朗読 こどもたち

聖書 ヨハネによる福音書 20:11~18

新約(新共同訳) p209~p210

11 マリアは墓の外に立って泣いていた。泣きながら身をかがめて墓の中を見ると、12 イエスの遺体の置いてあった所に、白い衣を着た二人の天使が見えた。一人は頭の方に、もう一人は足の方に座っていた。

13 天使たちが、「婦人よ、なぜ泣いているのか」と言うと、マリアは言った。「わたしの主が取り去られました。どこに置かれているのか、わたしには分かりません。」14 こう言いながら後ろを振り向くと、イエスの立っておられるのが見えた。しかし、それがイエスだとは分からなかった。15 イエスは言われた。「婦人よ、なぜ泣いているのか。だれを捜しているのか。」マリアは、園丁だと思って言った。「あなたがあの方を運び去ったのでしたら、どこに置いたのか教えてください。わたしが、あの方を引き取ります。」16 イエスが、「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、「ラボニ」と言った。「先生」という意味である。17 イエスは言われた。「わたしにすがりつくのはよしなさい。まだ父のもとへ上っていないのだから。わたしの兄弟たちのところへ行って、こう言いなさい。『わたしの父であり、あなたがたの父である方、また、わたしの神であり、あなたがたの神である方のところへわたしは上る』と。」

18 マグダラのマリアは弟子たちのところへ行って、「わたしは主を見ました」と告げ、また、主から言われたことを伝えた。

聖歌隊 333 「主の復活、ハレルヤ」  
指揮：福原 之織

説教 「わたしは、イエスさまに会いました」

賛美 575・こ)135 「球根の中には」

In the bulb there is a flower  
詞：Natalie Sleeth, 1930-1992 曲：Natalie Sleeth, 1930-1992 PROMISE

1 きゅうこん のなかには はなはな が ひめられ、  
2 ちんも くはやが はうたが かえられ、  
3 いのちのおわり はいのちのはじめ。

さなぎのなかから いのちはばたく。  
ふかいはしんこうに、死はふつつかに、  
さむいふゆのなかはるはいめざめる。  
ついにかえられるえいえんのあき。

1-3 その日、その時をただかみがしる。

1 球根の中には 花が秘められ、 2 沈黙はやがて 歌に変えられ、  
さなぎの中から いのちはばたく。 深い闇の中 夜明け近づく。  
寒い冬の中 春はめざめる。 過ぎ去った時が 未来を拓く。  
その日、その時を ただ神が知る。 その日、その時を ただ神が知る。

3 いのちの終わりは いのちの始め。  
おそれは信仰に、死は復活に、  
ついに変えられる 永遠の朝。  
その日、その時を ただ神が知る。

こどもたちの祝福・退堂

転入会式 久保 禮次郎さん

序詞

司式者：久保禮次郎さんはこのたび日本礼拝教団宇治教会より広島流川教会に入会することを申し出られました。役員会はこの兄弟の入会を承認いたしましたので、ここに久保禮次郎さんの転入会式を行います。

志願者の誓約

司式者：あなたは、聖書にもとづき日本基督教団に属する広島流川教会の会員としてのつとめをはたし、主のみ言に従って教会員としてふさわしい生活を送り、主の栄光をあらわすことを約束しますか。

志願者：約束します。

教会員の誓約 (教会員はお立ちください)

司式者：教会員のみなさんにたずねます。

あなたがたは、今この教会に入会する久保禮次郎さんを、主にある信仰と愛によって受け入れ、共に主の栄光をあらわすことを約束しますか。

教会員：約束します。

聖餐式 81 「主の食卓を囲み」 (前：81-1,2・後：81-3)

詞：新垣王敏, 1938- 曲：新垣王敏, 1938- MARANA THA

1 主のしよくたくをかこみ、 いのちのパンをいただきます、  
2 主のじゅうじかをおもい、 主のふっかつをたたえ、  
3 主のよびかけにこたえ、 主のみことばにしたがい、

すくいさかずきをのみ、主にあってわれらはひとつ。  
主のみくにをまちのぞみ、主にあってわれらはいきる。  
あいのいぶきにみたまされ、主にあってわれらはあゆむ。

(くりかえし)  
マラナタ、マラナタ、主のみくにがきますように。  
マラナタ、マラナタ、主のみくにがきますように。

賛美 331・こ)90 「主はよみがえられた」

Surrexit Dominus vere 詞：テゼ共同体 曲：Jacques Berthier, 1923-1994 SURREXIT DOMINUS VERE

1 主はよみがえられた。  
Sur - re - xit Do - mi - nus ve - re.  
スレクスイドミヌスヴェレ。

2 ハレルヤ、ハレルヤ、  
Al - le - lu - ia, Al - le - lu - ia,  
アレルヤ、アレルヤ、

3 きよこそまことに、  
Sur - re - xit Chris - tus ho - di - e,  
スレクスイトクリストゥスホディエ、

4 ハレルヤ、ハレルヤ、  
Al - le - lu - ia, Al - le - lu - ia,  
アレルヤ、アレルヤ。

(♩=126)

主はよみがえられた。  
ハレルヤ、ハレルヤ、今日こそまことに、  
ハレルヤ、ハレルヤ。

派遣

司式者 主は言われます。  
「わたしは誰を遣わすべきか。」  
会衆 わたしがここにおります。  
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「プレリュード変ホ長調」

(J.S.バッハ)

司式：大代 恵  
説教：向井 希夫牧師  
奏楽：玉理 照子  
助餐：喜多村 文子